

## 実践産業Ⅲ プロジェクト・マネージメント

グリーンアジア国際リーダー教育センター・助教  
折本 裕一

H26年度の実践産業Ⅲは一般財団法人エンジニアリング協会の講座として、千代田化工建設株式会社が担当して開講された科目です。講師は、千代田化工建設執行役員の池田誠一郎氏(海外ガス・LNG第一事業本部)に担当いただきました。プロジェクト・マネージメント(PM)とは何か?プロジェクトを成功に導くために“knowledge”、“tools”、“processes”、“techniques”をどう活用するか?など、PMの基礎をGAコース生16名が計4日間にわたり、1単位の科目として学びました。

1日に2コマずつ合計8コマという短期集中的な講義でしたが、池田講師の海外での豊富な経験談のほか、ユニークかつ実践的な実習を織り交ぜた講義形式によって、正に実践産業にふさわしい講義となりました。写真の「Case study of project management」(5

月30日)では、学生がチームを作りPMのケーススタディの実習を行いました。様々な付帯条件下での最適なプラント内設備配置の問題に皆で意見を出しつつ、安全かつ作業工程の流れに沿った効果的配置について考えをまとめているところです。また、別写真の「Project Control」(6月27日)では、提示された住宅建設がどれだけの期間とコストで完了できるかエクセルや電卓を駆使してスケジューリングを行い、マネージメント能力が試されているところです。

本講義を通して学生はPMという仕事の重要さ、我々の生活との密接なかかわり、そしてプロジェクト遂行における苦労や遣り甲斐について学びました。学生にとって新たな視点・物の見方が備わる貴重な機会になったのではないかと思います。



池田 誠一郎 講師(千代田化工建設)



5/30 “Case study of project management”の様子



6/27 “Project control”の様子

### 実践産業Ⅲ “Project Management”

4月25日	3限	Orientation - Project Management (S. Ikeda)	場 所	筑紫&伊都(※)
	4限	Project organization and Team building (S. Ikeda)		
5月30日	3限	Case study of project management (HRM & S. Ikeda)	場 所	筑紫
	4限	Scope definition and Work breakdown structure (S. Ikeda)		
6月27日	3限	Project Control (S. Ikeda)	場 所	筑紫&伊都(※)
	4限	” (S. Ikeda)		
7月11日	3限	Actual project execution (S. Ikeda)	場 所	筑紫
	4限	Case study for actual Project (S. Ikeda)		

【3限】13:00～14:30、【4限】14:50～16:20

※TV会議システム使用

(本実践産業Ⅲは一般財団法人エンジニアリング協会の講座として千代田化工建設株式会社が担当して開講しました)